

第8回九州学生陸上競技新人選手権大会 写真および動画撮影についての注意事項

本大会では、選手の競技および大会運営に支障のない範囲で、写真および動画の撮影を認める。詳細は、以下の【基本的な注意事項】、【チーム関係者(監督やコーチ等を含む)、観客等向け案内】および【メディア関係者等向け案内】で確認すること。

【基本的な注意事項】

1. 選手が最高のパフォーマンスを発揮できる環境を整えるため、競技に関係のない目的での撮影や身体の一部だけを拡大した撮影等、選手が不快や不安を感じる恐れのある撮影を禁止する。
2. メインスタンド、サイドスタンドおよびバックスタンドに限り、選手の競技および大会運営に支障のない範囲で撮影を認める。トラック・フィールド内での撮影は禁止する。
3. 撮影が認められていない場所での撮影は、いかなる理由があっても禁止する。
4. 競技中のフラッシュ撮影は禁止する。
5. 三脚等の道具を使用する際は、まわりの迷惑にならないように注意すること。
6. 大会当日は、競技役員および補助員が競技場内を巡回している。盗撮・透過撮影を疑われるような行動を発見した場合は、競技役員および補助員が撮影した写真や動画等を確認することがある。その際は、競技役員および補助員の指示に従うこと。
7. 盗撮等を発見した場合は、すみやかに近くの競技役員および補助員に知らせること。

【チーム関係者(監督やコーチ等を含む)、観客等向け案内】

1. 【チーム関係者(監督やコーチ等を含む)、観客向け案内】は、本大会に参加する大学・チームに所属する者、または過去に所属していた者、本大会に参加する大学の大学広報、学生新聞の取材担当者および観客の方に向けた案内である。
2. チーム関係者(監督やコーチ等を含む)や観客等(保護者等を含む)の方は、各大学指定のジャージ等を着用し、所属する大学が分かる服装で撮影するか、インフォメーション・センター(陸上競技場玄関ホール付近に設置)で撮影許可申請書・誓約書に必要事項を記入し、配付される腕章をつけて撮影すること。
3. 大学広報、学生新聞の取材担当者は、インフォメーション・センター(陸上競技場玄関ホール付近に設置)で撮影許可申請書・誓約書に必要事項を記入し、配付される腕章をつけて撮影すること。腕章は、各日競技終了後にインフォメーション・センターに返却すること。

【メディア関係者等向け案内】

1. 【メディア関係者向け案内】は、新聞社等のメディア関係者、および本大会に参加する大学から委託された卒業アルバム撮影等の担当者に向けた案内である。
2. インフォメーション・センター(陸上競技場玄関ホール付近に設置)で撮影許可申請書・誓約書に必要事項を記入し、配付されるビブスを着用して撮影すること。ビブスは、各日競技終了後にインフォメーション・センターに返却すること。

※ 大会運営上の都合により、「第 8 回九州学生陸上競技新人選手権大会 写真および動画撮影についての注意事項」の内容を変更する場合がある(大会期間中を含む)。

※ 以上の内容以外でも特別に競技役員から指示があった場合は、必ず従うこと。